

イベント名	ひきこもりを考える集い 『親の安心・子の安心』～大丈夫！戻れる場所・人がいるから～
講師	シンポジスト ひきこもり経験者2名、ご家族1名、支援者1名 コーディネーター 小倉記念病院 緩和ケア・精神科 部長 三木 浩司 氏 北九州市ひきこもり地域支援センター「すてっぴ」 センター長 和田 修 氏
開催日時	令和元年8月3日（土）13:00 ～ 17:00
開催場所	総合保健福祉センター（アシスト21）2階講堂
参加者数	93名（ひきこもりの経験者・当事者、ご家族、支援者、など）
内容等	ひきこもりの問題に悩む家族や本人、関心を持つ市民に対し、ひきこもりへの理解を深め、問題の幅広い捉え方や望ましい関わり方について共に考える機会を提供することを目的に第一部はシンポジウム、第二部はグループでの語り合いを開催した。 第一部では、「親の安心・子の安心」をテーマにして、ひきこもり経験者2名、ご家族1名、支援者1名からそれぞれの体験談を発表していただいた。第二部では、ひきこもりに悩むご本人、ご家族同士での語り合いを行った。
参加者の声	【第一部】 <ul style="list-style-type: none"> <li>• どの話も共感できるポイントが沢山あって興味深く聞かせていただきました。当事者の方も、ご家族の方も、支援者の方もしっかり自分自身で考えていらっしゃるので、良い方向に行かれているのだと思います。（ひきこもり経験者）</li> <li>• ご本人のお話を聞いて、共感できる点が多かったです。自分の現状を受け入れて「ひらきなおる」ことは大事なことであると思います。（家族）</li> <li>• 経験してきた当事者、支援者の話はとても心に響きました。当事者の方、家族の方、勇気を感じました。（支援者）</li> </ul> 【第二部】 <ul style="list-style-type: none"> <li>• ひきこもりの経験者、親、支援者の皆様のお話は非常にリアルであり、説得力があるものでした。それぞれのお話を聞いて本当に良かったです。（支援者）</li> <li>• ひきこもりの経験者、親、支援者の皆様のお話は非常にリアルであり、説得力があるものでした。それぞれのお話を聞いて本当に良かったです。（支援者）</li> <li>• 【第二部】  <ul style="list-style-type: none"> <li>• ご家族、他の当事者の話を聞く機会はなかなかないので貴重な時間となりました。このような場でみんなで話を共有することはとても大事だと思います。（ひきこもり経験者）</li> <li>• 家族の方、当事者の方と直接お話をさせていただいて、良かったです。自分の悩みも聞いていただき、嬉しかったです。ありがとうございました。（ひきこもり経験者）</li> <li>• 当事者の気持ちや、他の家族の悩みが聞けて良かったです。第2部に参加して良かったです。（家族）</li> </ul> </li> </ul>